TITLE:

表紙、目次等

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、目次等. CIAS discussion paper No.29 : <東アジア地域研究モノグラフ・シリーズI> 亀田治メモランダム(旧KDD同軸海底ケーブル建設事業覚書) 2013, 29

ISSUE DATE:

2013-03-31

URL:

http://hdl.handle.net/2433/228559

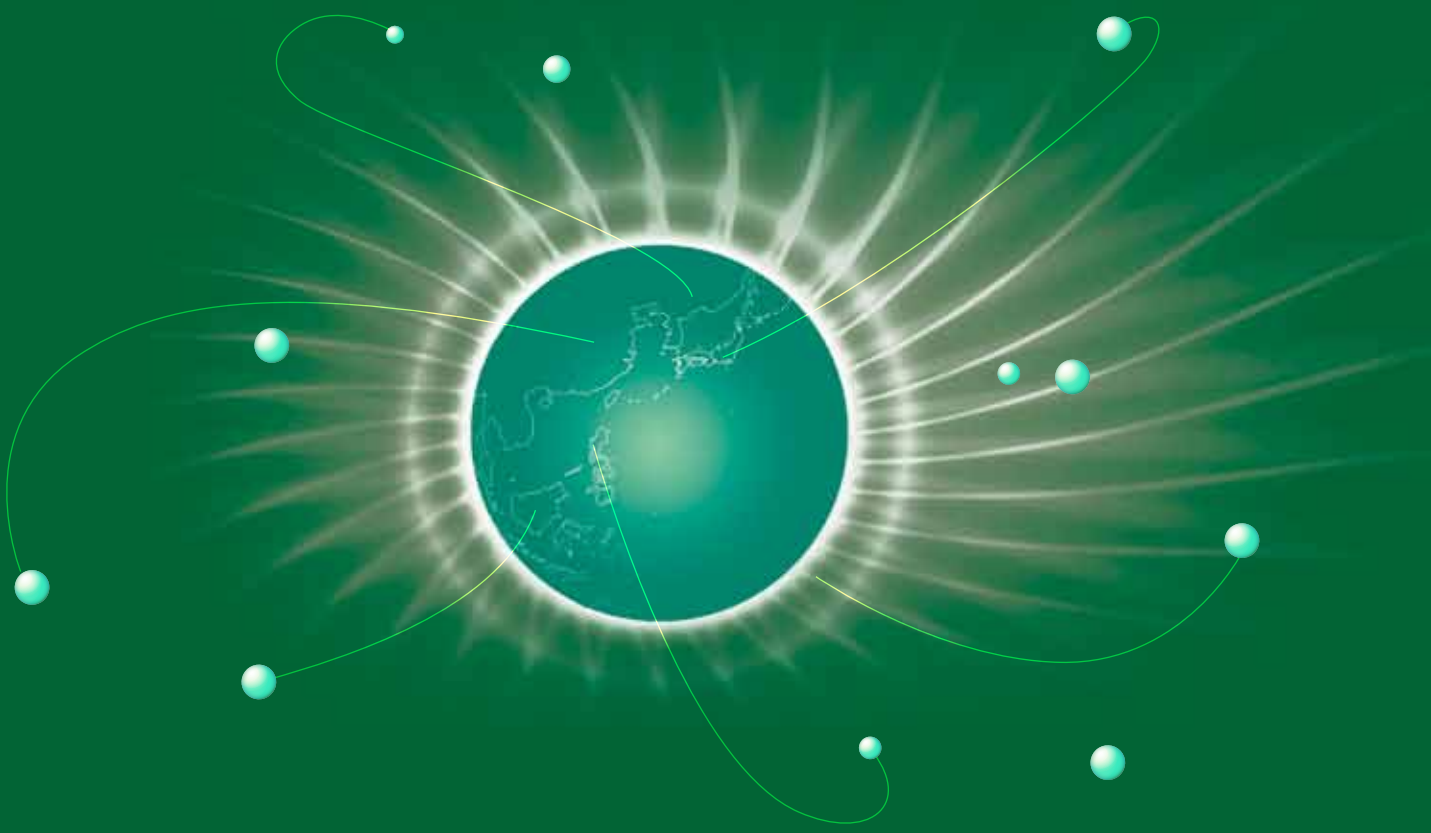
RIGHT:

© Center for Integrated Area Studies (CIAS), Kyoto University

京都大学学術情報リポジトリ
KURENAI 紅
Kyoto University Research Information Repository

CIAS Discussion Paper Series No. 29
東アジア地域研究モノグラフ・シリーズ I

亀田治メモランダム
（旧 KDD 同軸海底ケーブル建設事業覚書）



京都大学地域研究統合情報センター
2013 年 3 月 31 日

訂正表

p. 2　　7 行　誤「次頁」→正「5 頁」
p. 3　　7〜9 行　削除

【追記】
『亀田治メモランダム』にもとづく研究成果として、下記の 2 点をあげておく。
・貴志俊彦『日中間海底ケーブルの戦後史――国交正常化と通信の再生』（吉川弘文館、2015 年 2 月、総 254 頁）
・貴志俊彦「1970 年代東アジアにおける広帯域通信ネットワークの形成――沖縄–台湾間海底ケーブルの建設を契機として」（村上衛編『近現代中国における社会経済制度の再編』京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター、2016 年 9 月、429 〜467 頁）

（2017 年 6 月 22 日）

CIAS Discussion Paper Series No. 29

東アジア地域研究モノグラフ・シリーズⅠ

亀田治メモランダム

（旧 KDD 同軸海底ケーブル建設事業覚書）

京都大学地域研究統合情報センター

2013 年 3 月 31 日

目　次

解題：日本の海底同軸ケーブル建設事業と「亀田治メモランダム」（貴志俊彦）…… 2

亀田治氏：略歴…… 5

メモランダム略語一覧…… 5

『亀田治メモランダム』

Memorandom 1　（1974 年 6 月 14 日～1975 年 6 月 30 日）…… 7

Memorandom 2　（1975 年 7 月 1 日～1976 年 8 月 3 日）……39

Memorandom 3　（1976 年 8 月 4 日～1977 年 11 月 30 日）……73

Memorandom 4　（1977 年 12 月 1 日～1978 年 12 月 29 日）……117

Memorandom 5　（1979 年 1 月 4 日～1980 年 3 月 31 日）……155

Memorandom 6　（1980 年 4 月 1 日～1981 年 7 月 14 日）……195

Memorandom 7　（1981 年 7 月 15 日～1982 年 8 月 31 日）…… 237

Memorandom 8　（1982 年 9 月 1 日～1984 年 2 月 17 日）……275

主要参考文献一覧　…… 304

【付記】

CIAS Discussion Paper Series No. 29 は，科研・基盤(B)「エスニック・メディアにおける　太平洋戦争と戦後の記憶と記録－東アジアと東南アジア」（代表：貴志俊彦），科研・基盤(B)「実データ(史資料)に基づく海域アジア交流ネットワークの時空間分析」（代表：柴山守），および京都大学地域研究統合情報センター共同利用・共同研究拠点・共同プロジェクト（萌芽研究）「メディアとテクノロジーからみる地域間情報」（代表：貴志俊彦）による研究成果の一端である。

CIAS Discussion Paper Series No. 29

東アジア地域研究モノグラフ・シリーズ I

貴志 俊彦　編

『亀田治メモランダム

（旧 KDD 同軸海底ケーブル建設事業覚書）』

発　行　2013 年 3 月

発行者　京都大学地域研究統合情報センター

〒606-8501　京都市左京区吉田下阿達町 46

TEL:075-753-9603

FAX:075-753-9602

http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/